

2. 提案内容の関連項目		
① 行政と協働する必要性、相乗効果、メリット	なぜ行政と協働で行う方が良いのか？	当該地域が市管理（10号緑地）で地域住民が自由に立ち入りすることは不可能であるが（住民の不法行為・勝手に好きな樹木を適当に植樹することを防止でき、公共財産に対する住民意識の向上になる）、市と協働で行うことにより行政との連帯感の醸成に寄与し、緑化が確保される。
② 提案事業を進めていく上で、想定される課題	協働で行っていく上で、何が問題なのか（問題になりそうか）？	事業延長は約 290mあり、（苗木 さつき 440本 ¥500～¥1,000 つつじ 440本 ¥500～¥1,000 あじさい 450本 ¥500～ さくら 40本 ¥1,000～¥3,000 程度必要と試算しています）概算（苗木代）¥700,000～¥1,200,000が必要であり、又技術問題「植樹・除草等」（斜面であり植樹作業が高齢者では困難）が確保及び解決できるのか？近隣関係住民の理解を得る（日照被害・落葉の清掃・防犯問題・来訪者によるゴミ放置・プライバシーの確保）ことに地域全体で努力することが求められる。
③ PRしたいこと	その他、行政と協働していくに当たってPRしたいことをご記入ください。	住環境の重要性・緑化・景観の確保と保存することの意義を機会ある毎に啓発を行っていきたい。

団体の名称		美加の台第10号緑地他植樹実行委員会			
団体の概要	構成員数	会員数	16人	専従職員	0人
		役員数	4人	うち有給職員	0人
	設立年月	平成23年6月			
	活動の目的	美加の台第10号緑地他の樹木が少ない緑地の植樹を行う			
	主な活動内容	美加の台第10号緑地他植樹実行委員会の設立 美加の台地域の全住民に会員募集案内（全戸配布）			

